

令和6年度

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業所

特別養護老人ホーム

あさひ園

第2回 運営推進会議 会議録

令和6年6月28日（金）

社会福祉法人 旭福社会

開催日時 令和6年6月28日(金)10時00分 開会
令和6年6月28日(金)10時25分 閉会

開催場所 あさひ園「会議室」

出席者 入居者代表 欠席
入居者家族代表 2名 入居者家族代表
地域住民代表 1名 地域住民代表
市職員 1名 市民福祉課長
施設役員 1名 施設長(管理者)
施設職員 1名 事務職員

欠席者 1名 入居者代表、民生児童委員、地域住民代表

1、開会挨拶

施設：本日はお集まりいただきありがとうございます。令和6年度第2回目の開催となりました。この会議は概ね2カ月に1回の開催となっております。当施設は高齢者福祉施設ということで引き続き、感染症予防対策を行ったうえでの開催とさせていただきますしたいと思います。

本日は入居者代表1名、地域住民代表の方2名が欠席となっております。引き続き、本日の運営推進会議の主な内容の説明をさせていただきます(会議内容の説明を行う)。それではよろしく願いいたします。

2、議題

施設：以下のことについて報告を行う。

① 利用状況、職員配置、活動報告、事故等の報告(4月～5月)

1、令和6年度 地域密着特養ケア目標

- ① 優先的な課題とケアの具体的な内容を明らかにするとともに、入居者個々の状況変化を把握しケアプランに反映させます。
- ② 生活歴・価値観等を理解した上でなじみの関係・なじみの空間づくりを行い、穏やかで心地よい環境を提供します。
- ③ 認知症の基本を理解しBPSD(行動・心理症状)を「ニーズ」の表れ、サインととらえ症状の緩和に努めます。
- ④ 地域での認知症ケアの拠点作りおよび認知症の人と家族、地域住民、専門職等が集える場を検討し、地域と一体となった福祉サービスの展開を目指します。

2、入居者情報(令和6年5月末現在)

- ・男性 6名 女性 13名
- ・旭町 6名 浜田市 10名 江津市 2名 金城町 1名
- ・平均年齢 85.6歳 (前回 85.5歳)
- ・平均介護度 4.0 (前回 3.9)
- ・日常生活自立度 III(日常生活に支障をきたし介護を必要とする)以上 18名

- ・普通食 2名 中刻み食 2名 小刻み食 3名 (内心臓食 1名、腎臓食 1名)、
極小刻み食 2名 ミキサー食 9名 (内糖尿食 1名、心臓食 1名) ゼリー食 1名

3、職員状況 (令和6年5月末現在)

【太陽】

- ・介護職員 8名 (常勤 3名、嘱託 1名、パート 3名、外国人技能実習生 1名)

【もみじ】

- ・介護職員 8名 (常勤 2名、嘱託 1名、パート 4名、外国人技能実習生 1名)

地域密着型介護職員常勤換算 1.74人 (実習生含む)

5月からは外国人技能実習生も入職後6カ月が経過しましたので常勤換算数に

【看護】

- ・兼務職員 7名 正職員 2名 (准2) 嘱託職員 1名 (准1) パート職員 4名 (正1、
准3)

4、活動 (4月～5月)

- ・入居者個々に合わせたケアの実施。安全移動できる環境づくり、楽しい時間づくりの実施。

5、行事 (4月～5月)

- ・喫茶会 1回/月、各クラブ 1回/月、体重測定 1回/月
ベッド、車椅子点検 1回/月
- ・花植え 5/23(木)・ひな祭り会 (桜餅づくり) 4/12 (金)

6、事故報告 (4月～5月) 合計 0件

7、ヒヤリハット報告 (4月～5月) 合計 6件

- ・トイレ内に置いていたPトイレを使用されていた。
- ・ベッド右側より両足を下ろされていた。夜間体動がいつもより激しかった。
- ・Pトイレ使用と希望されたが、足が震えて立位困難になる。
- ・リビングに行くとき自席のテーブルの角の方まで歩いておられた。職員は他の利用者
の対応をしていた。
- ・居室のカーテンを閉めようとされ、歩きかけていた。
- ・酸素使用中の入居者の方、入浴時は外して対応、入浴後の装着がおくれた。

8、外出支援 (4月～5月)

- ・遠方への外出は出来なかったが、園の周りに花見に行く。園外でおやつの時間を楽
しむ。

② 令和6年4月から令和6年5月の入居者、ご家族の声等の報告

- ・手厚い介護をしていただき感謝しております。以前のように電話もなくなり、こちら

からかけてもでない。それが本人の意思なのか、病気のせいなのかわかりませんが、改めて辛く思う今日この頃です。計画表に笑顔が見られるとの記載に少し安堵します。私たちの面会が母にとってプラスになるのであれば通えるようにします。施設の皆様と仲良く交流し、少しでも楽しく思ってもらいたいと願います。

- ・いつもお世話になりありがたく思います。面会に行くとその時は分かるようで安心しています。今からまだまだ大変なことばかりですが、よろしく願います。できるだけ面会には行こうと思っています。
- ・足のむくみ具合が気になっています。

③ 意見交換

施設：なにかご意見、ご質問等があればお伺いいたします。

施設： コロナが大分落ち着いているため、7月15日（祝月）に、今まで納涼祭を開催していましたが、今年は夏祭り会と題して開催予定です。

この日はご家族様も利用者様と一緒に地域からの神楽や食べ事を楽しんでいただく予定です。また野田久（服屋）をお呼びして利用者様と家族様とで寝間着や下着など選んで購入していただくことも考えています。

家族：居室まではいつでもいいんですか。

施設：はい。感染予防対策を行ったうえで部屋まで入って面会できるように開放する予定です。

別件で、この3月にコロナのクラスター発生によりアルコール消毒をたくさん使用しましたが、そのせいで床のワックスがはがれてしまったため、7月12日から3日間、業者を入れて床のワックスがけを行う予定です。

大体3年に一回程度で行っています。

あとは2月からの厨房のセントラルキッチン化の件ですか、引き続き利用者様にも好評のようでよく食べられていると伺っています。また残食も減っているようです。

家族：食事形態もいろいろあるし、制限やアレルギーなども人によって違うので大変ですね。

施設：はい、しかしセントラルキッチン化の前の施設で全部を行っていた時はもっと大変でした。

今はモバイルとして常食とミキサー食等もあり、それを中刻みや小刻みなどにして提供しています。欠点としては保冷材や段ボールがかなりの量で出るため、その処分に困る点です。

家族：9月で嘱託医の先生が廃業されると伺っていますが。

施設：はい、現在のあさひ園嘱託医の医院は9月末で廃院されます。

ただしその後は当法人の理事長が広島での開業医ですのでそちらに所属され、あさひ園の嘱託医は続けていただけることとなっています。

そうなるにあさひ園の利用者以外の診察や処方ではできなくなるため、地域の往診を受けている方や、たとえばやすらぎの家の利用者も往診を受けていますがそういったことも出来なくなります。

家族：個人の医院がどんどんなくなっていくですね。

家族：あさひ園の利用者は施設に入る前から先生の医院にかかっている人が多かったと聞いていますのでやはりなじみの先生の方が安心されます。

施設：医療報酬のレセプトは医療法人でしかできないため、大倉医院とのリモートで行う予定です。その為に2月からレセプト業務担当職員を採用しています。

地域：薬などはどうするのですか。

施設：薬や点滴といった医療関係のものの取引についてや、取引先、現在の嘱託医の回診日などといったことなど、一旦白紙に戻して再検討する予定です。

行政：3月以降、コロナに関してはどうですか。

施設：施設では落ち着いていますが、現在、職員1名とその家族が感染しています。

3、次回開催予定日及び議題

- ①予 定 日 感染予防対策の観点から次回開催日は概ね2ヶ月以内のうちに連絡調整し、開催予定とする。
- ②予定議題 ・令和6年6月からの活動報告、事故等の報告
・運営に関する意見交換

4、その他

施設：会議においての議事録は個人情報伏せた上であさひ園ホームページ上に公開させて頂いていますのでご了承、ご確認ください。

5、閉会挨拶 施設より閉会の挨拶を行う。

以上